

地域医療講演会

Vol.3

テーマ

「咳」で悩むお子さんへ
もしかして「副鼻腔炎？」のお話

とき

平成 29 年 **8月30日** (水) 18:30 (1 時間程度)

ところ

はぴあ八雲 コミセンホール (1 階)

八雲町本町 110 番地 1 電話 (0137) 68-2228

講師

八雲総合病院診療部長 **吉田 雅喜**



吉田診療部長

お子さんお孫さんが、「咳」で悩んでいませんか？
そんなとき、風邪や小児ぜんそくを疑うのが一般的ですが、悪さの原因は、「副鼻腔炎」であることがしばしば見受けられます。

副鼻腔とは、額の真ん中や鼻の横にある空洞のこと
で、そこに起こる炎症を「副鼻腔炎」と言います。

乳幼児期には副鼻腔が未発達で、風邪などをきっかけに、
副鼻腔に細菌やウイルスが入り込みやすく、炎症を起こしてしまします。

副鼻腔炎の症状は、緑色や青色の鼻水がどんどん出る、顔や頭の痛み
が代表的ですが、咳を誘発することも特徴です。

乳幼児は、自分の体に起きている変化を上手に大人に伝えることが
できません。副鼻腔炎と咳のお話を通じて、子どもさんの健康についてお
話します。

どなたでもお気軽にお越しください

主催 八雲総合病院 (主管：小児科)

お問い合わせ ☎ 八雲総合病院 経営企画課 (0137) 63-2185

